

星つむぎの村 2022年度事業計画

ミッション 星を介して人をつなぎ、幸せをともにつくる  
 歌い文句 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきっと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう  
 村歌 星つむぎの歌  
 共同代表 跡部浩一、高橋真理子

		事業部						ボランティア部					
	事務局・マネジメン ト	病院がプラネタリ ウム	キャリングプラネ タリウム・講演・ス ペシャル	星の寺子屋・星の 子クラブ	星の雑貨屋さん	スターラウンドハケ 岳・ライトダウンや まなし	星つむぎ家・自然 のめぐみPJ	村人企画事業	わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	村人発信	村内研修・交流 星つむぎ場
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	植村あゆみ	跡部浩一	跡部浩一	各プロジェクト	植村あゆみ	田中真理	小野敬示	高橋真理子	高橋真理子
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	跡部浩一	高橋真理子・永井秀樹	高橋真理子	高橋真理子	高橋真理子	高橋真理子				跡部浩一	跡部浩一
事業内容	組織運営 ファンドレイジング (顧客管理、支援者 管理、広報) 会員管理 経理	・フライングや出張 で、長期療養中の 子どもたちやその 家族などに向けた 病院プラネを行う	・環境とニーズに あわせた、フライン グ、出張プラネ タリウムを行う。 ・講演、スペシャル 投影など依頼に対 応する。 ・コンサートなど の自主企画を行う	・さまざまな子ど もたちが宇宙や星 に関わって学び集 う場を継続的に行 う ・寺子屋合宿を行 う	・オリジナルグッズ (村人手作りのも のも含め)のオン ライン販売と管理	・スターラウンド ハケ岳実行委員会 事務局 ・スターラウンド ハケ岳のイベント実 施 ・ライトダウンやま なしの実施	・星つむぎ家の建 設 ・開業にむけた準 備 ・星つむぎ場を利 用した子どもたち の学びの活動 ・分身ロボットオリ ヒメを活用した子 どもたちの体験活 動	・各地域にいる 村人が企画を し、星つむぎの 村としてのイベ ントを行う。	・ワークショップ の開発 ・キット化 ・ワークショップ のアイデア交 流	・被災地に向 いての出張プラ ネタリウムや ワークショップ ・被災地支援に つながるもの	・村ならではの プロダクトをつ くりだす	・星つむぎの村 通信(仲道) ・本の森だより (古賀、勅使川 原) ・twitter配信 (複数でゆるや かに) ・インスタ配信 (植村) ・動画配信や、実 天星空配信	・村人の興味関 心にあわせた、 学びあう場をつ くる ・星つむぎ場 での活動
2022年度 事業目標	・ファンドレイジ ングサイクル見直し ・クラウドファン ディングの実施 ・ファンドレーザ ーへの委託、教育 ・広報の充実(PR 動画を制作、広め る。SNS発信)	・新規利用者開拓 ・リピーターへの新 コンテンツ ・病院や団体のメー ルリストアップ ・フラプラや出張の 担い手を増やして いく	・依頼元のニーズ にこたえられるよ うにする ・一斉フラプラの 広報(ポスター) ・フラプラや出張 の担い手を増やし ていく	寺子屋発表会を 行う(合宿に向け て) 担い手を村人から 出していく 高校生・大学生の 企画ができるよ うにする 星の子クラブ?	病院の子どもたち が買えるものをつ くる	個別ツアー(星空さ んぼ)の実施 星のソムリエ講座 の実施 ウィンターシーズ ンの実施 ライトダウンやま なしの実施	・すべての人に快 適で喜ばれる唯一 無二の家をつくる ・自然のめぐみPJ にかかわる当事者 の子どもたちを増 やし(寺子屋とリン ク)、豊かな学び時 間をつくる	村人企画につい て、経験を蓄積 して、共有でき るようにする これまでと他の 地域の企画がは じまる	村人それぞれの 持ち味を生かし て、アイデアを 出し合い、楽し く開発する。 入院中の子ども たちに配れるも のをキット化 動画でも発信	・被災地とのつ ながりを増やす ・主体的に関わ る人を増やす	・カレンダー制 作に子どもたち の絵をとりいれ る	・動画配信をお こなう ・届く相手からリ アクションがも らえる	・一人ひとりが、 星つむぎの村の コンセプトを ベースに活動が できるようになる ・星つむぎ場を みんなの場にし ていく
2022年度 事業予定	6月11日総会 理事会 隔月 村守会 年4回	無償プラネ 60件 (TOOTHFAIRY) 無償在宅プラネ 5件(タケダ) 10 件(それ以外) 片桐プロジェクト 15件 それ以外(児童養 護施設、子ども食 堂など) (おかね まわそう)  有償50件  動画制作3.5本(1 0分程度)	依頼もの およそ80件?  全国一斉フラプラ (月1回)  自主スペシャル いわけん、佐治企 画 宙を語るワーク ショップ(覚さん 講師) 6月	寺子屋は月に2回 開催 おはなしタイムを 水、日(隔週)※要 検討  月1回は、「自然の めぐみ」とリンクす る	オンライン上での 販売、フラプラ相 手への注文票で の販売、甲斐てき 朝市、三鷹マル シェなどでの対面 販売	個別ツアー(星空さ んぼ)の実施 星のソムリエ講座 (オンラインと対 面、11月) ウィンターシーズ ンの実施 ライトダウンやま なし 11月19日	建設準備、旅行業 手続きなど  自然のめぐみPJ 月1回程度  オリヒメの担い手 を決め、当事者 の子どもたちが旅 ができるプロジェクト (随時)	多摩: 柏崎:依頼に対 応 大府:11月 秦野: ?  星空へのリクエ スト?	キットを商品 化、もしくは配 布できるものを 制作	10月 関上、大 川小	カレンダー完成 11月	SNS配信は随 時 実天配信:8月4 日、9月10日お 月見観望会、10 月8日十三夜 11月8日皆既月 食? 12月26日年の 瀬三日月	病院がプラネタ リウム研修(5 月) 宙語り研修(6 月、11月、2月) 無尽 毎月 村合宿(1月)  月1回の星つむ ぎ場での活動 (自然のめぐみ PJと連動)  病プラコンテン ツづくりと連動